



青 於

12月号



親子レク (11/9)

体育館で「新聞紙ダーツ」、広場で「お手玉投げ」、図書室で「小豆つまみ」「ペットボトルキャップ積み」、生活科で「ペットボトル輪投げ」、最後に校長室で「あっち向いてほい」など、親子でゲームをしながら、大内西小の校舎内のウォークラリーをしました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



音楽集会では、どの学年も素晴らしい発表ができたので、保護者や地域の方に感動を与えることができたと思います。また、発表だけでなく、聞く態度もとても良かったので、良い発表会になりました。鑑賞会では、クラリネット奏者の佐藤さんが、真岡市出身であることから、クラリネットとピアノのアンサンブルを聴くことができました。子どもたちが知っている曲を中心に演奏していただいたので、楽しく聞くことができ、良い思い出になりました。

音楽集会&鑑賞会 (11/15)



4年社会科見学 (11/19)

始めに、二宮尊徳資料館に行き、桜町陣屋や二宮尊徳神社を見学しました。次に、高田山専修寺に行き、境内にある御影堂や如来堂を見学しました。益子の森で昼食をとった後、益子焼つかもとに移動し、湯飲み絵つけをしました。どんな作品になるか、子どもたちはとても楽しみにしています。



朝会の話(12/9)「小森美登里さん」

今から21年前、小森さんの一人娘の香澄さんが、高校1年のときに、いじめを苦に自殺をしました。娘が自殺をする前は、「いじめ自殺」の報道を見ても、「死ぬほどの勇気があるなら、もっと強く生きられたはず」「親子の会話が少なかったから、自殺したんじゃないか」と思っていました。娘の自殺をきっかけに、その考え方が変わりました。現在は、いじめ自殺者0を目指して、「いじめのない社会」を作ろうと、講演活動などに力を入れています。そのためには、「優しい心」が一番大切だといっています。この言葉は、自殺をする4日前に、香澄さんが言った言葉だそうです。あまりにも単純で短い言葉ですが、この言葉の輪が広がれば、温かい社会になると話してくれました。



大内地区P連バレー (11/24)

球技大会が、大内分館で行われました。第1試合、第2試合を接戦で勝利し、全勝どおしで中央小と対戦しましたが、惜しくも敗れ準優勝でした。参加された保護者の皆様、お疲れ様でした。



おもちゃランド (11/28)

で遊んでもらえるおもちゃができるかなど、

試行錯誤を繰り返し完成させました。

1年生が、2年生をおもちゃランドに招待しました。どうしたら、2年生に喜ん

租税教室 (12/3)

「税金とは何か?」「税金の使いみち」などについて理解することができ、納税の大切さが分かりました。また、1億円のレプリカに触れたり、税金に関するクイズに答えたりするなど楽しく授業ができました。



風が少し冷たかったのですが、天候に恵まれ、校内持久走大会が実施できました。長い距離を走るのが不得意な子どもたちもいましたが、保護者の皆さまや地域の皆さまのご声援のおかげで、全員完走することができました。また、自己ベストを更新できた児童もいました。

校内持久走大会 (12/6)

